

令和2年度

朝日神社總會資料

## 令和2年度 朝日神社総会

### 議 事

- イ、 令和元年度祭典諸行事報告の件
- ロ、 令和元年度歳入歳出決算報告の件  
同 監査報告
- ハ、 令和2年度 祭典諸行事計画（案）の件
- ニ、 令和2年度 歳入歳出予算（案）の件

◎ 令和元年度 祭典諸行事等報告

- 4月 9日 朝日稲荷社大祭（朝日稲荷産業まつり） 【献灯】  
氏子崇敬者の商売繁盛、家内安全のご祈祷を終日行う  
稲荷幟の奉納、献納品の福引、稲荷寿司、きつねうどん等  
の接遇
- 7月19日 大祓式（茅輪神事）、児宮社大祭（赤丸神事）【献灯】  
20日 土用餅、ラーメン、シューマイ、餃子、ビール、ジュース等  
の接遇
- 8月 4日 箸感謝祭（箸まつり） 【献灯】  
氏子崇敬者、飲食店を営む方々より、お客様の使用済みの箸  
を持ち寄り、箸に感謝し、商売繁盛の祈願祭を行い、拝殿前、  
石階下において、篝火で焼納した
- ※17日～18日（土・日）広小路夏まつり 【献灯】
- 9月 5日 公孫樹龍神社祭
- 10月19日 例大祭 【献灯】  
神社本庁の献幣使を迎え、区内の公職者、名誉、特別有功、  
有功の各会員、責任役員、氏子総代多数参列厳肅に齋行した  
午後の神輿渡御は悪天候のため中止
- 11月10日 名刺感謝祭（名刺まつり）  
一年間交際の折り、交換した名刺を集め、感謝し、社運隆昌、  
商売繁盛の祈願祭を行った
- 15日 七五三詣で
- 12月16日 秋葉社祭（火まつり）  
中消防署、栄学区・名城学区の消防団役員の参列

25日 御煤納め神事

31日 大祓式・除夜祭

令和2年

1月 1日 歳旦祭・奉賛会新年祈願祭

9日 献酒会新年祈願祭

2月 3日 節分厄除祭 【献灯】  
区内の公職者、名誉、特別有功、有功会員、責任役員、氏子  
総代の参列除災招福の祈願祭を行った  
氏子崇敬者の厄除けの祈祷を終日行った  
福引、おでん、お酒の接待、厄歳の奉納餅（招福餅）

11日 紀元祭 【献灯】  
国旗掲揚、国歌斉唱、橿原神宮遙拝、拝殿に昇殿、紀元祭齋  
行、紀元節の歌、詩舞、詩吟の奉納、参列者全員に絵馬、  
小守り、ぜんざいの接待

その他の諸行事

◎ 総会 6月17日

専務会 概ね毎月1回

総代会 6回開催する

愛知県神社庁伊勢神宮大麻頒布祭 若宮八幡社に於いて 11月20日

大注連縄調製 12月24日

令和元年度 朝日神社歳入歳出決算

◎ 一般会計

歳入金額 金、19,973,370円也

歳出金額 金、19,257,121円也

同差額 金、716,249円也

◎ 基本財産

期首基本財産 金、68,606,560円也

同定期預金利子 金、4,664円也

一般会計から繰入 金、716,249円也

期末基本財産 金、69,327,473円也

一般会計、基本財産の収支監査の結果、適正に処理されている  
ことを認めます。

令和2年6月11日

会計監査

大野伸次



同

田中均



朝日神社奉賛会・同氏子総代名簿

令和2年6月25日

代表役員	宮	司	武	田	正	典(神社本庁辞令)
責任役員	奉賛会会長		小	県	昌	彦
同	奉賛会副会長		加	藤	千	磨
同	同		笠	原	慶	弘
同	奉賛会専務		加	藤	貞	夫
	会長代行		大	野	伸	次 (会計監査)
	副会長代行		黒	田	幸	治 (会計)
	同		田	中	均	(会計監査)

町	総	代				
	栄	沢		柴	田	和
富		屋	吉	鈴	見	且
針		重	後	後	木	謙
鶴		日	大	大	藤	大
朝	市	場	石	石	野	蔵
小	屋	平	橋	橋	原	寿
久	武	武	舟	舟	本	孝
蒲		焼	加	加	橋	幸
東	本	重	渡	渡	藤	慶
東		袋	坂	坂	辺	岳
	宝		加	加	野	芳
南	吳	服	山	山	藤	貞
南	伊	勢	杉	杉	岸	正
南	大	津	加	加	野	嘉
南	鍛	冶	飯	飯	地	寛
南	久	屋	辻	辻	田	敏
南	武	平	川	川	本	昌
南	武	平			村	正

彦三郎 司彦 生子 男人 宏之 夫 (前出) 明昭 和孝 正 敬称略